

立教大学アメリカ研究所主催



公開シンポジウム



岐路にたつ
オバマ政権
政治・外交・選挙



日時：2014年10月24日（金）18:30～20:30

場所：立教大学 池袋キャンパス 14号館 D501 教室（5階）

今年11月の中間選挙を前に、外交・安全保障、選挙・政治意識、政治史の専門家に報告をお願いし、アメリカの現状、オバマ政権の動向について考察します。【入場無料、予約不要】

講師：佐藤 丙午 氏（拓殖大学国際学部教授）

一橋大学大学院法学研究科博士後期課程修了。防衛庁防衛研究所第一研究部助手、主任研究官、拓殖大学海外事情研究所教授を経て、2013年から現職。専門は国際関係論及びアメリカ研究。

渡辺 将人 氏（北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究院准教授）

シカゴ大学大学院国際関係論修士課程修了。テレビ東京報道局政治部記者、コロンビア大学およびジョージワシントン大学客員研究員を経て、2010年から現職。専門はアメリカ政治、選挙過程。

西川 賢 氏（津田塾大学学芸学部准教授）

慶應義塾大学大学院法学研究科政治学専攻後期博士課程修了。財団法人日本国際問題研究所研究員、九州大学大学院法学府客員准教授などを経て、2011年より現職。専門は政治学、アメリカ政治史。

司会・討論者：佐々木 卓也（立教大学法学部教授・アメリカ研究所所長）

主催：立教大学アメリカ研究所
(ramins@rikkyo.ac.jp 03-3985-2633)